



天津っ子

~Amatsu with your smile~



真庭市立天津小学校

第1回 学校運営協議会

天津小学校では、コミュニティスクールを進めて4年目となります。コミュニティスクールとは、「学校運営に関わる協議を行う学校運営協議会が設置された学校」のことです。学校と保護者・地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の5）に基づいた仕組みとなります。今年度第1回目の学校運営協議会を5月15日（木）に開催しました。

協議会の中では、今年度の学校経営方針について話をさせていただきました。その後、子どもたちの交通安全、給食の残菜、不審者対応について等、普段気づかれている点についてご意見をいただきました。また、今年度は、学校運営協議会の皆さんと子どもたち（6年生）の意見交流会を行うこととなりました。直接お話を聞かせていただいたり、子どもたちの思い等を聞いていただいたりする会となります。委員の皆様方が、子どもたちと話ができることを楽しみにしてくださっていて、大変ありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 天津小学校運営協議会

会長	中山 隆二さん	副会長	池本 正行さん	
委員	辻本 美由喜さん	下山 史朗さん	神戸 和清さん	菅原 久幸さん
	築澤 敏夫さん	鈴村 佳弘さん	上山 京子さん	小椋 達也さん

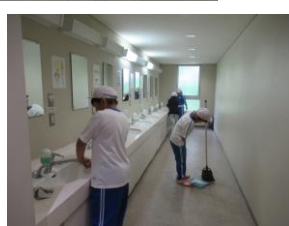
交通安全教室

5月20日（火）は、交通安全教室でした。1・2年生は、安全な歩き方、3～6年生は、安全な自転車の乗り方を学びました。今回学んだ正しい歩き方、自転車の乗り方をしっかりと心に刻み、安全に気を付けて過ごしてほしいと思います。また、自転車の点検もしてくださっています。お家の方でも、自転車の調子を確認してみてください。



山の学習(5年生)

5月29日(木)、30日(金)と5年生が、国立吉備青少年自然の家で宿泊学習を行いました。自然の中でないと体験できない「オリエンテーリング」「キャンプファイヤー」「カッター」等に取り組みました。「オリエンテーリング」では、班で力を合わせ、地図を見ながらチェックポイントを探しました。自分たちだけで、山の中を回ったのですが、自然を感じ、楽しみながらゴールに戻ってくることができました。「キャンプファイヤー」では、火の神から「火」を受け取り、厳粛な雰囲気の中で、「友情」「協力」「健康」「努力」を誓いました。そして、火の周りで、各班が用意したスタンツを楽しみました。また、「カッター」では、2艇に分かれ、心を合わせながら一生懸命に漕いで船を進めることができました。この他にも、元気よくあいさつをしたり、一人ひとりが自分の役割を果たしたり、黙々と掃除に取り組んだりする様子が見られました。2日間の様々な活動を通して、協力することの大切さを学んだ5年生でした。



プールそうじ

5月16日(金)には、全校でプールそうじを行いました。みんなで分担して取り組み、例年よりも早くきれいにすることができました。今週の木曜日は、プール開きです。自分たちできれいにしたプールで、目標をもちながら、水泳学習に取り組んでほしいと思います。

